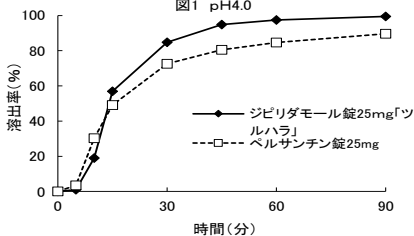
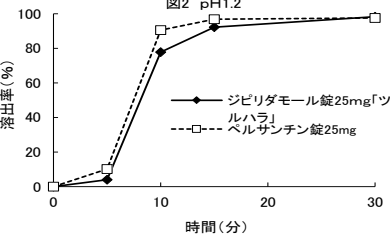
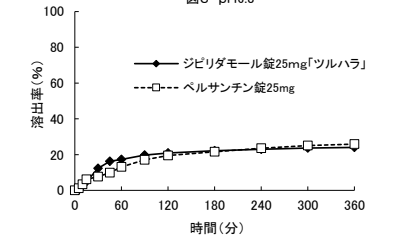


製品別比較表

2025 年 4 月改訂

商品名	ジピリダモール錠 25mg「ツルハラ」	ペルサンチン錠 25mg
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	6.00 円／錠	6.10 円／錠
薬効分類名	血管拡張剤／217	
組成	1 錠中ジピリダモール 25mg 含有	
性状	赤橙色糖衣錠 直径：約 7.0mm 厚さ：約 4.3mm 質量：約 150mg	橙赤色の糖衣錠 直径：6.3mm 厚さ：3.3mm 重さ：0.095g
添加物	黄色 5 号、 <u>赤色 3 号</u> 、乳糖水和物、 <u>トウモロコシデンプン</u> 、 <u>カルメロースカルシウム</u> 、 <u>ヒドロキシプロピルセルロース</u> 、 <u>ステアリン酸カルシウム</u> 、 <u>ゼラチン</u> 、アラビアゴム末、白糖、タルク、 <u>沈降炭酸カルシウム</u> 、 <u>ヒプロメロース</u> 、マクロゴール 6000、 <u>硫酸カルシウム</u> 、 <u>ポリオキシエチレン(105)</u> ポリオキシプロピレン(5)グリコール、カルナウバロウ	乳糖水和物、バレイショデンプン、軽質無水ケイ酸、可溶性デンプン、ステアリン酸マグネシウム、白糖、タルク、アラビアゴム末、マクロゴール 6000、サラシミツロウ、カルナウバロウ、ラウリル硫酸ナトリウム、白色セラック、酸化チタン、黄色 5 号
効能・効果	(1) 狭心症、心筋梗塞（急性期を除く）、その他の虚血性心疾患、うっ血性心不全 (2) ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制 (3) つぎの疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群	
用法・用量	(1) 狭心症、心筋梗塞、その他の虚血性心疾患、うっ血性心不全の場合 ジピリダモールとして、通常成人 1 回 25mg を 1 日 3 回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 (2) 血栓・塞栓の抑制の場合 ジピリダモールとして、通常成人 1 日 300～400mg を 3～4 回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 (3) 尿蛋白減少を目的とする場合 ジピリダモールとして、通常成人 1 日 300mg を 3 回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 投薬開始後、4 週間を目標として投薬し、尿蛋白量の測定を行い、以後の投薬継続の可否を検討する。 尿蛋白量の減少が認められない場合は、投薬を中止するなど適切な処置をとること。尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は、以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬すること。	
溶出挙動の同等性	ジピリダモール錠 25mg「ツルハラ」につき、標準製剤（ペルサンチン錠 25mg）を対照として、下記に示す 4 種試験液を用いて溶出試験を実施した結果、ジピリダモール錠 25mg「ツルハラ」の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。 図1 pH4.0  図2 pH1.2  図3 pH6.8  図4 水 